

タイトル「**2024年度大学院スポーツ科学研究科(公開用)**」、フォルダ「**大学院スポーツ科学研究科**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー			
科目名	スポーツ英語演習Ⅱ		
担当教員	秋葉 倫史		
対象学年	1年,2年	開講学期	後期
曜日・時限	金 2		
講義室	1303	単位区分	選
授業形態	演習	単位数	1
科目大分類	専門		
科目中分類			
科目小分類	関連分野		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード：学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1. 多文化，異文化を理解し，グローバル化する知識基盤社会の一員，スポーツに関わる一員として自らの意見を表現することができる。（60%） DP2. 知識基盤社会の構成員として自らの専門における研究能力のみならず，確かな教養と高い倫理感を持ち，論理的な思考力を有し，スポーツにおける競技スポーツの位置づけ及び意味に対して自らの意見を説明できる。（20%） DP3. スポーツに携わる中で，自らが発見した問題や直面した問題に対し，専門的な知識・技能を用いて主体的にかつ協働して体系的な解決策を見だし，それを遂行することができる。（20%）		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分			
科目概要・キーワード	本科目では，前学期科目「スポーツ英語演習Ⅰ」の内容を踏襲しながら，より発信的な英語の扱いについて学修する。スポーツの現場での英語コミュニケーションを実践し，また，国際学会を想定した発表と英語での質疑応答・ディスカッション等を実施する。また，各受講生の実際の研究内容に沿って，英語論文を書く演習も行う。授業形態は演習形式により行います。なお，対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として，又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。 （キーワード）グローバル化，競技スポーツにおける英語使用，専門用語の習得，英語コミュニケーション，英語プレゼンテーション		
授業の趣旨	■ 副題 競技スポーツに関する英語コミュニケーション・プレゼンテーション ■ 授業の目的 アスリートにおいて，国際大会等のスポーツの現場での英語使用は必須となっており，またスポーツ研究においても国際学会等では英語を共通語とした発表・議論が行われています。これらのグローバル化する状況に対応するため，本授業では，スポーツの現場とその周辺で使われる英語を題材としてリスニング力とスピーキング力を養成します。また，国際学会での研究発表・質疑応答を想定し，自身の研究を英語で発表するための演習も行います。 ■ 授業のポイント スポーツに関わる状況を基に行われる演習を通して，実際の現場で活用できる英語力を身に付けます。		
総合到達目標	■ スポーツと英語の関係を学修しグローバルな視点を養います。また，スポーツ研究に関わる英語に触れることで，専門語彙を身に付け，聴く・話すという観点からより実践的な英語力を修得します。 ・ 競技スポーツにおける英語使用について説明することができる。（第1回）		

	・英語コミュニケーションのための基本語彙や文法を説明することができる。（第1回～7回） ・競技スポーツ研究で用いられる専門語彙を説明することができる。（第1回～14回） ・競技スポーツ現場及びその周辺で使用される英語を聞き取ることができる。（第2～7回） ・競技スポーツ現場及びその周辺において、英語で適切なコミュニケーションを取ることができる。（第2～7回） ・自身の研究について、英語で書くことができる。（第8～11回） ・自身の研究について、英語で発表することができる。（第12～14回） ・発表された内容を英語で理解することができる。（第12～14回） ・発表された内容について英語で質疑応答・議論ができる。（第12～14回）												
成績評価方法	■授業参画度（30%）：適応ルーブリック DP1・DP2 （評価の観点）授業時に実施されるアクティビティに積極的に取り組んでいるか、適切に内容を理解しているかについて評価します。 （フィードバック方法）授業時間中に解説を行います。 ■発表（50%）：適応ルーブリック DP1・DP2・DP3 （評価の観点）自身の研究について発表を行い、その発表内容（ハンドアウト・構成・資料・発表での英語使用等）を評価します。 （フィードバック方法）授業時間中に解説・補足・講評を行います。 ■課題（10%）：適応ルーブリック DP1・DP2 （評価の観点）スポーツ英語に関わる専門語彙や各アクティビティの内容を確認する課題について、その達成度・理解度を評価します。 （フィードバック方法）授業時間中に解説・補足を行います。 ■小テスト（10%）：適応ルーブリック DP1 （評価の観点）授業の振り返りとして理解度を確認するための小テストを行います。 （フィードバックの方法）授業時間中に正答を確認し、学修内容の定着を図ります。												
履修条件	前学期科目「スポーツ英語演習Ⅰ」を履修していること。												
履修上の注意点	初回ガイダンスにて、授業の進め方や発表担当、欠席時の対応、成績評価の詳細などについて説明します。授業を円滑に進めるために、それらをよく理解した上で履修してください。												
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td> ①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の概要、進め方、評価方法等についての説明をします。また、スポーツ英語に関わる基礎知識の導入を行います（DP1）。 ③予習（120分） シラバスの内容をよく読み、授業内で扱う領域について調べる。 ④復習（120分） 指定された文法・語彙の確認を行う。また、英語文法書や辞書等を揃えておくこと。 </td></tr> <tr> <td>2</td><td> ①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現（1） ②授業概要 「スポーツに関わる日常表現」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が使用される状況の理解・把握（DP1）及びその状況に対応するための適切な英語表現を学修します（DP2）。 ③予習（120分） 事前配布資料を確認し、分からない発音や語彙を調べておくこと。 ④復習（120分） 授業で扱った内容の確認すること。また、表現を反復練習し定着を図ること。 </td></tr> <tr> <td>3</td><td> ①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現（2） ②授業概要 「トラブル対応：空港・ホテル」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が使用される状況の理解・把握（DP1）及びその状況に対応するための適切な英語表現を学修します（DP2）。 ③予習（120分） 事前配布資料を確認し、分からない発音や語彙を調べておくこと。 ④復習（120分） 授業で扱った内容の確認すること。また、表現を反復練習し定着を図ること。 </td></tr> <tr> <td>4</td><td> ①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現（3） ②授業概要 「レギュレーション・要項の理解」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が使用される状況の理解・把握（DP1）及びその状況に対応するための適切な英語表現を学修します（DP2）。 ③予習（120分） 事前配布資料を確認し、分からない発音や語彙を調べておくこと。 ④復習（120分） 授業で扱った内容の確認すること。また、表現を反復練習し定着を図ること。 </td></tr> <tr> <td>5</td><td> ①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現（4） ②授業概要 「ドーピング検査」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が </td></tr> </tbody> </table>	回	内容	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の概要、進め方、評価方法等についての説明をします。また、スポーツ英語に関わる基礎知識の導入を行います（DP1）。 ③予習（120分） シラバスの内容をよく読み、授業内で扱う領域について調べる。 ④復習（120分） 指定された文法・語彙の確認を行う。また、英語文法書や辞書等を揃えておくこと。	2	①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現（1） ②授業概要 「スポーツに関わる日常表現」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が使用される状況の理解・把握（DP1）及びその状況に対応するための適切な英語表現を学修します（DP2）。 ③予習（120分） 事前配布資料を確認し、分からない発音や語彙を調べておくこと。 ④復習（120分） 授業で扱った内容の確認すること。また、表現を反復練習し定着を図ること。	3	①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現（2） ②授業概要 「トラブル対応：空港・ホテル」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が使用される状況の理解・把握（DP1）及びその状況に対応するための適切な英語表現を学修します（DP2）。 ③予習（120分） 事前配布資料を確認し、分からない発音や語彙を調べておくこと。 ④復習（120分） 授業で扱った内容の確認すること。また、表現を反復練習し定着を図ること。	4	①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現（3） ②授業概要 「レギュレーション・要項の理解」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が使用される状況の理解・把握（DP1）及びその状況に対応するための適切な英語表現を学修します（DP2）。 ③予習（120分） 事前配布資料を確認し、分からない発音や語彙を調べておくこと。 ④復習（120分） 授業で扱った内容の確認すること。また、表現を反復練習し定着を図ること。	5	①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現（4） ②授業概要 「ドーピング検査」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が
回	内容												
1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の概要、進め方、評価方法等についての説明をします。また、スポーツ英語に関わる基礎知識の導入を行います（DP1）。 ③予習（120分） シラバスの内容をよく読み、授業内で扱う領域について調べる。 ④復習（120分） 指定された文法・語彙の確認を行う。また、英語文法書や辞書等を揃えておくこと。												
2	①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現（1） ②授業概要 「スポーツに関わる日常表現」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が使用される状況の理解・把握（DP1）及びその状況に対応するための適切な英語表現を学修します（DP2）。 ③予習（120分） 事前配布資料を確認し、分からない発音や語彙を調べておくこと。 ④復習（120分） 授業で扱った内容の確認すること。また、表現を反復練習し定着を図ること。												
3	①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現（2） ②授業概要 「トラブル対応：空港・ホテル」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が使用される状況の理解・把握（DP1）及びその状況に対応するための適切な英語表現を学修します（DP2）。 ③予習（120分） 事前配布資料を確認し、分からない発音や語彙を調べておくこと。 ④復習（120分） 授業で扱った内容の確認すること。また、表現を反復練習し定着を図ること。												
4	①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現（3） ②授業概要 「レギュレーション・要項の理解」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が使用される状況の理解・把握（DP1）及びその状況に対応するための適切な英語表現を学修します（DP2）。 ③予習（120分） 事前配布資料を確認し、分からない発音や語彙を調べておくこと。 ④復習（120分） 授業で扱った内容の確認すること。また、表現を反復練習し定着を図ること。												
5	①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現（4） ②授業概要 「ドーピング検査」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が												

	使用される状況の理解・把握（DP1）及びその状況に対応するための適切な英語表現を学修します（DP2）。 ③予習（１２０分） 事前配布資料を確認し、分からない発音や語彙を調べておくこと。 ④復習（１２０分） 授業で扱った内容の確認すること。また、表現を反復練習し定着を図ること。
6	①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現 (5) ②授業概要 「インタビュー英語」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が使用される状況の理解・把握（DP1）及びその状況に対応するための適切な英語表現を学修します（DP2）。 ③予習（１２０分） 事前配布資料を確認し、分からない発音や語彙を調べておくこと。 ④復習（１２０分） 授業で扱った内容の確認すること。また、表現を反復練習し定着を図ること。
7	①授業テーマ 競技スポーツに関わる英語表現 (6) ②授業概要 「国際会議」をテーマとし、アクティビティ等を実施します。英語が使用される状況の理解・把握（DP1）及びその状況に対応するための適切な英語表現を学修します（DP2）。 ③予習（１２０分） 事前配布資料を確認し、分からない発音や語彙を調べておくこと。 ④復習（１２０分） 授業で扱った内容の確認すること。また、表現を反復練習し定着を図ること。
8	①授業テーマ スポーツ研究に関する英語プレゼンテーション (1) ②授業概要 自身の研究を英語で発表する準備として、モデルとなる英語研究発表を通して、内容の理解と発表の構成を確認します（DP1）。 ③予習（１２０分） 指定された資料を確認しておくこと。 ④復習（１２０分） 授業で扱った発表構成を基に自身の発表の概要をまとめる。
9	①授業テーマ スポーツ研究に関する英語プレゼンテーション (2) ②授業概要 前回の授業内容を踏まえて、自身の発表研究の概要をまとめハンドアウトを作成します（DP2・DP3）。 ③予習（１２０分） ハンドアウトを作成するための資料をまとめておくこと。 ④復習（１２０分） 授業内で推敲した内容をまとめハンドアウトを完成させること。
10	①授業テーマ スポーツ研究に関する英語プレゼンテーション (3) ②授業概要 発表に用いられる英語表現を学修し、自身の発表ハンドアウトを基に発表原稿を作成します（DP2・DP3）。 ③予習（１２０分） 指定された資料を確認しておくこと。 ④復習（１２０分） 授業内で学修した英語表現等を用いて発表原稿のドラフトを作成すること。
11	①授業テーマ スポーツ研究に関する英語プレゼンテーション (4) ②授業概要 前回の授業内容を踏まえて、自身の発表ハンドアウトを基に発表原稿、その他資料を完成させます（DP2・DP3）。 ③予習（１２０分） 発表原稿のドラフトを作成しておくこと。 ④復習（１２０分） 完成した発表原稿を読み、提示資料を用いて発表の練習をしておくこと。
12	①授業テーマ スポーツ研究に関する英語プレゼンテーション (5) ②授業概要 発表に備えた練習と質疑応答の形式を確認します（DP2・DP3）。 ③予習（１２０分） ハンドアウト・資料・原稿を完成させておくこと。 ④復習（１２０分） 次週の発表に備えて、時間を計って予行練習をしておくこと。
13	①授業テーマ スポーツ研究に関する英語プレゼンテーション (6) ②授業概要 前回授業まで準備してきた内容を基に、各自の発表および学生間の質疑応答を行います（DP2・DP3）。 ③予習（１２０分） 発表に必要な資料等を準備しておくこと。 ④復習（１２０分） 発表を踏まえて、説明の方法や英語表現を改めて修正を行うこと。
14	①授業テーマ スポーツ研究に関する英語プレゼンテーション (7) ②授業概要 前回に引き続き、各自の発表および学生間の質疑応答を行います（DP2・DP3）。 ③予習（１２０分） 発表に必要な資料等を準備しておくこと。 ④復習（１２０分） 発表を踏まえて、説明の方法や英語表現を改めて修正を行うこと。

	15 ①授業テーマ 総括 ②授業概要 これまでの授業内容の振り返りと総括を行います（DP1）。 ③予習（120分） 学修した英語表現や語彙等を再確認する。 ④復習（120分） 振り返りと総括を踏まえて、学修内容を自分の言葉で説明できるようにする。
関連科目	「スポーツ英語演習Ⅰ R5SM0014」（１年次前学期配当）
教科書	Simon Rea, Sports Science: A Complete Introduction, John Murray Learning, 2015, ISBN 9781473614895
参考書・参考URL	
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に告知します。 ■オフィスアワー 後学期：火曜２限
研究比率	

